

「東雲のストライキ」

下川おかし

お転婆ア団 第2回公演

2015年（昭和九十年）十月八日（木）

登場人物

男 女 夫 妻

1

朝、

居間もしくはリビングルーム。

テーブルと椅子。

新聞を持った夫が来る。

それをテーブルに置き、椅子にこしかける。

妻が二人分のコーヒーを煎れて運んでくる。

二つのカップをテーブルに置き、座って飲みはじめる。

そうか。

：

座ってゆっくりコーヒーが飲めるんだ。

うん。

：（コーヒーを飲む）で、このあとどうするの、先輩。

先輩？

うん、定年の先輩。

言っても3ヶ月だよ、そんな、熟達してないよ。

ふん。これから毎日こんな風にゆっくり、お互いの顔をみるわけ
まあね

見に行く人がいないとかわいそうでしょ、動物。

今日？

今日でもいいけど

今日でもって？

初日が動物園でいいのかってこと

そこが大事なんだ

そう。

終わりをければすべてよし、っていうじやな
それって、はじめはどうでもいいって意味？

そう、じゃない（否定）ね、たぶん。

だよ

ちよつと言つてみただけだから。
うん。

（次の台詞と同時に）動物園にさ、

(同時に) 私ね、

（次の台詞と同時に）あ、え？

（同時に）何？

いや、君から、
どうぞ、

いの？

お先に（どうぞ）

うん。じゃあ、あのさ、動物園に「ハシビロコウ」つて鳥がいてね、

知ってる？

知らない

有名なのよ、動かないことで。（携帯が、スマホを出して画像をみせる）

へんなの

動かないんだ。

え、あ、これ動画なの？

うん。

あ、動いた。

そりや、すこしはさ

また、首、こうやつた

まあ、生きてゐるんだから

(微笑というかほくそ笑む)

(新聞をもらう) ベーコンあるから。お塩はかけないでね
(キッチンにいる)・・・

（戻ってきて）ゆでたまごって、水から？お湯から？

なんか、すごく罪深い感じ
うかつだった

はい。

なに？

ハシビロコウ。おれはハシやん、ビロコ、ウさん、つて呼んでる。

 \wedge
?

ハシやん、ヒロコ、ウさん、ハシヒロコウ。アンタ、キミ、つて？

5羽いるんだ。

⋮

行く？

ポツケにゆで卵をいれてさ。いや、やらないよ、投げないけど、な

んかポツケにゆで卵が入ってるって、爆弾持ってるみたいでわくわくしない？

炸弹？

そう生卵だとしやれにならないけど、ゆで卵。投げるふりをして、（ぱ

くつと食べるふり）

(みているが、なんと答えたらいいかわからない)・・・

なあんて

•
•
•

さて、

卵？

あ、
うん

どうする？

どうしようかな、

温泉卵にしようか、

どうやって作るの

いいよ、私がやるから。

むずかしいのか

作ると、説明するのと、同じ手間だから、

簡単なんだ

作るのは。できるかどうかが問題。

むずかしいんだ。

簡単だけど簡単にはできない

タバコ？ やめたでしよ。

って。十七で割って一機二百十二億円。（写真をハサミで切り抜く）。半分でも百六億円。（言いながら分割していく）その半分、四分の一で五十三億、（切る）また半分にしても26億5千万、（切る）13億2千5百万、（切る）こんなになっても6億円はくだらない…いったいネジ一本、いくらするんでしょう

夫 それは、

二人で

秘密です。

夫 なあ、オスブレイ、じゃないよ

妻 え？

夫 おすプれい、ぶ、じゃなくて、プ

妻 PU？（天眼鏡を出して見る）ほんとだ。

夫 ミサゴという鳥の名前だって。ミサゴなんて知らなかったなあ。乗りたくないよね、落ちるんでしょう。

妻 うん。

夫 日本で買ったらさ、自衛隊の人が乗るんですよ。

妻 アメリカはさ、売れば満足するんだから、飾っておけばいいよ。

夫 そんなにさばけた人、いないでしょ、自衛隊には。

妻 まあ、仕事だから。

夫 死んじゃうかもしれない仕事は仕事じゃないと思う。

妻 …

夫 自分が生きるために仕事してるんだと思う。みんな生きるために生きてるんだから。

夫 落ちたら死んじゃうからね。（「木村」で）オスブレイに乗れて言われたら、これはあれでしょ、いやだって断わっていいんでしょう。

妻 …

夫 （「中竹」で）それがプロじゃない。

妻 それ台詞？

夫 意外と忘れないものでさ

妻 うん。

夫 役者から足を洗って三十年か、あつという間だな。

妻 続けたかった？

夫 役者を？

妻 そう

夫 俺、キラいな芝居は断っちゃうから。プロにはなれない。って三十年前に観念した。今更どうして（そんなことを？）…

妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫

妻 夫 妻 〽

キッチンタイマーが鳴る。(SEは入れない)
二人、台所へ

(スプーンを持ってうたいながら出てくる)
(しばらくして、出来上がった温泉卵をもってくる)
(鼻歌を歌いながらスマホに動画を見ている)

スマホから♪「アコーディオン弾き」を歌う妻の熱唱が、聞こえている

…
え？
…美味しいね、これ、温泉卵？
…
卵か…
あ…
(卵を食べる、黙々と)
うまいよ、ね…
卵ね…
…誰？
ん？
今の誰？
だれだ？
きみ？
ふふふ(得意)
きみじゃなかった。
白身だった？…
きみなの？
(笑顔)
知らない人みたい
そお。
秘密にしてたんだ
え？

ごめん

妻 夫 妻 夫 妻

あゝあ…（嘆）
歌、歌うんでしょ、今日から。今日から歌手なんですよ。
…（夫をみる）
応援する、協力するから、
（天を仰ぐ）あゝあ。（立ち去る）
あれ？ ねえ、（と後を追う）

2

夫

こっち、こっち、

動物園。
ハシビロコウの前。
夫が来る。

夫を追って、女、来る。

女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫

へえ。
ここ、ここ。
動物園って、異界ですね。
なに？
異界、異なる世界。なんだろう、反日常。
なに？
日常に非ず、日常の反対、異常ってことじゃなくて、こう常識が微妙にシフトされた世界。
ふうん（と軽く受け流して）ほら！（と女の関心をひいて）、オッスー、変わりないか？（とハシビロコウに挨拶）
あの？
なに？
いいんですか？
なにが？

女 夫 あいさつですよ。

女 夫 え？

女 夫 あいさつなんかして、いいんですか？ 動物園で。

女 夫 動物だからあいさつしなくていいの？ そりゃ、失礼でしょう。

女 夫 まあ。

女 夫 ハシヤン、ごきげんよう

女 夫 ハシヤンって、呼んでるんですか？

女 夫 そう。あっちにいるのが、ウさん。今日はふたりしかいないけど

女 夫 ほんとは五羽いるんですね、ここに書いてあります、名前。ハシヤンなんていませんよ。

女 夫 ハシヤンは、おれが付けたんです。

女 夫 動物園の動物にかつてに名前付けていいんですか？

女 夫 ニックネームだから。

女 夫 部長、ヒマですね。

女 夫 もう部長じゃないです。

女 夫 まあ、そうですね、呼びやすいんですよ。

女 夫 ニックネームだ。

女 夫 じゃあ、部長でいいですか。それで、どうしたんですか？…

女 夫 そうそう、そんなわけで、奥さんにフラれちゃったんですよ、動物

園。

女 夫 そんなわけって、どんなわけですか、きいてませんよ。それで、わたしに浮気のお誘いですか？

女 夫 浮気？！ え？ ちがいますよ、まったく。いや、もうしわけないけど、全然その気はない、あの、誤解させたなら、あやまります。

女 夫 いやだなあ、そこだけマジですか。冗談ですよ。言うんじゃないかな？ たなあ、第一、お呼びたてしたのは、私です。

女 夫 そうだった。

女 夫 動物園で、と言ったのは部長ですけどね

女 夫 そうでした。

女 夫 なんで動物園なんですか？

女 夫 年間パスポートを買ってね、よく来るんですよ。この人たちに会いに。

女 夫 …

女 夫 （ハシビロコウをみている）

女 夫 部長、ヒマですね。

女 夫 ヒマはいい。

女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女

そうですね

うん

ヒマはいい。

：

私、会社、やめました。

え？

やめちゃいました、会社。

へえ。

ええ。

おれがやめたから？

え？

：

え？

よせやい。

は？

ハシやんがね、よつ、色男！つつうのよ。だから、

寅さんですか？

トリさんですよ。

部長、変わりましたね。

まあ、あの頃は俺も若かった。

3ヶ月前ですよ、若くはないです、定年ですから。

すいません、若気の至りで

だから、若くないって

どうしたの？

はい？

どうして辞めたの？

まあ、いいですよ、若気の至りです。

若い？

まあ、部長よりは。

：

いろいろ聞いてほしくってご連絡したんです。でもね、辞めたらもういいかなって。ぜんぶどうでもいいことのような気がして。

今の俺じゃ、なんの力にもなれないからな…

そういうことじゃないです。そういうの私嫌いだし。

君はしっかりやっていたよ。

…よかった…

部長にそう言っただけで、やっぱりお会いしてよかった。いつでも。俺、ヒマだから。

そういう習性らしい。

ストライキですね。

ストライキ？

動かないんですからストライキなんです。

⋮

（「石川」で）ゼネストでもなんでもやってやろうじゃねえか！

ゼネスト？

ゼネスト、ゼネラルストライキ。今のは芝居の台詞。

そんな啖呵きる芝居があるんですか？　へえ。

ゼネストでもなんでもやってやろうじゃねえか、つていわれた方は、今すぐここでやってみろ、つて言い返すんだけどね、それ高速道路のトンネルの中。

高速道路？ 芝居？ですよ。

東名高速を、牧の原サービスエリアから、東京料金所まで走る長距離トラックの運転手の身に起こる悲喜こもごもを描いたお芝居。

?

俺は、その運転手の同僚の役だった。

部長、俳優やってたんですか？

若い頃ね。

へえ、

あの頃は俺もほんとに若かった。

俳優をやめて、うちの会社には？

そう運転手になった。こういうの、嘘から出たまことつて言うの。

まあ……まちがってないです。

…なんで辞めたの？

え？ 私ですか？

うん。
歌手になりたい、とか。

あれ、知ってたんですか？

え、歌手になるの？

嘘です。

女 夫

なんだ…

だから、歌手をやるって嘘ついたんです、とっさの思いつきで、退職理由。みんなの前で歌ってみせたんです。そしたら、すんなりやめられました。みんな応援するって言うてくれました。だから、今はすっかり、その気になってます。

嘘から出たまこと…

力づくで出したって感じですけど。

歌手になるんだ。

歌手をやるんですよ。なるんじゃないやしません。

え？

運転手をやめて、歌手をやります。運送会社をやめて、芸能会社にはいるんじゃないや、ありません。

〔木村〕 辞めた方がいいよ。失業保険だって働きたくても働き口のない人しか貰えない。運転手なんて仕事は腐るほどあるし、それよりさ、少しでもお互いに知って慣れたところの方が気が楽じゃない。

それも台詞ですか？ 似たようなこと言われました。

三十五年前か、俺よく覚えてるな、台詞。…少しは、変わったのかな、世の中…

え？

『太平洋ベルトライン』っていうの、その芝居。あちこちでやった、随分大勢の人にみてもらった。大勢の人から面白いといってもらった。俺も楽しんで演じてきた。

…

俺が演じた運転手は、整備不良のトラックのせいで追突事故を起こして、「悪いようにしないから会社が不利にならないようにって」いわれて、そのとおりにしたのに、会社に見捨てられてしまう。訴えられたら刑務所いきだ、示談で解決してくれと平身低頭頼む俺が、舞台に残されて、…、それでもあきらめきれずに

〔木村〕 部長。

部長…？

あいつは、俺のこと、どう思うのかな。

あいつ？

木村っていうんだけどね

部長がやった部長に見捨てられる運転手ややこしいね。

見捨てた部長は部長じゃないですから。

夫 女 夫 女 夫 女

すいません。俺のは、シュピレヒコール。
それ、なんですか？
（こぶしをふりあげてやってみせるが、あまり様になってない）ナ
ントカカントカ反対、給料上げろ、ってやつ。
ふん。
さて、そろそろ一杯行くぞ
お

女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女

あ、鳴いた。
ハシやんのシュピレヒコールだ。
シュビル・コール？
シュピレヒコール
（次の台詞と同時に）シュピレひ…って？
（前の台詞と同時に）シュビル…って何？
…
何て言ったの？
シュビルっていうんですよ、この鳥、英語で。（看板を指して）
シュビル？
ハシやん、なんて呼んでるから、ちゃんとした名前知らないんです
よ、まったく、（ハシビロコウに向かって）ねえ、ハシやん、困った同志
だねえ。

夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫 女 夫

うん。まあ、口幅ったいことを言うようだけど、俺たちの芝居でさ、
世の中変わったのかな、ってことを、ね、考えちゃったわけだ。
世の中を変えるために芝居してたんですか？
若いときは誰だってそうじゃないの。
そうかな…
芝居だけじゃないよ、小説書いてるヤツ、詩を詠んでいるヤツ、歌
ってるヤツ、パントマイムやってるヤツ
部長はもうお芝居やらないんですか？
芝居をやる？
どうかしたんですか？
なにもやらないってことばかり考えていたから、
部長もストライキ中なんですか。
あ、
鳥が鳴いた（？）

ふたり、シュピレヒコール(?)を上げながら去る。

3

昼、

一場と同じリビング・ダイニング。

妻と男が入ってくる、

男はスーツを着たいかにもセールスマン。

テーブルを挟んで座る、

奥様でいらっしゃいますか？

様が付くほど奥はないわ。

ご主人様はお留守でいらっしゃいますか？

ご主人様ね、…、召使もいないわ。

召使様もお留守でらっしゃるのですね。

そうですね。

それは、好都合でございます。

何をお企みでらっしゃいますの？

はい、お企みの一件につきましては、のちほどごゆっくりとおプレゼンただかせていただきます。まず、自己紹介をさせていただきますのですが、私(と言って名刺を取り出して) こういうものでございます。

株式会社…、こんどーむ…

え？ (名刺をのぞく)

(名刺を指さして)こんどーむ？

いま、かなえる、ゆめ、で 「コントム(今叶夢)」

こんとむ、ああ、にこらないのね。

や、そういう問題じゃないような…

変わったお名前。下心(シタゴコロ)さん？

ましたしん(真下心)、です。一文字ぬかしてますし、下で切れますから、こっから名前でシンです。

芸名？

なんで？

はあ……

これ（書類のこと）、あなたが考えたの？ まごころさん。

男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男 妻 男

はい。いえ、真下 心（マシタ シン）です。
まごころとシタゴコロをあわせ持つマシタシンさん。
はい、おっしゃるとおりでございます。

これが、わたしの夢？

：

はい。

そっかあ。ステージで歌う…

：

歌手だからステージで歌う、ステージで歌うから歌手、…
会場手配、チケット・チラシなどの宣材制作、D M 発送、ライブの
D V D も作製・複製いたします。さらにホームページを立ち上げ当社の
インフォメーションとリンクさせ、…とにかく、コンサートに関わ
る全ての業務はお任せください。

遠慮します。

え？ 何がご不満なんでしょう。

全部

全部？

そう

なんで？ いや、失礼。なにがそんなにダメなのでしょう。

なんかつまんない、って

：

思った、から。

（ため息をつく）

スケジュール…（読む）「本番の2週間前からは、B B Q は禁止。生

ガキは食べない」

体調管理です

チェック表…（読む）「鼻毛は、鼻の頭を人差し指で押してみ、は

みでていないかをみます」

身だしなみを…

ステージに出る前には、必ず足元も見ましょう。靴はちゃんと左右

同じですか。

あの…

わるいけど…

わかりました。キャンセルの理由をなにか、報告書に書かせてい
ただきたいので

男 妻

「夢がない」
…（無言で書き込む）

男は、『カツラ・シャンソン・リサイタル』の資料を片づける。
カバンから、こんどは別の資料を取り出す。

男 お気をお取り直していただいて、こちらをご覧ください（笑顔で写真を見せる） この写真は…

妻 あ、ハシビロコウ。

妻 ご夫婦でウガンダ旅行はいかがですか？

妻 ウガンダ？

男 この写真の湿地には、野生のハシビロコウが9羽いらつしやいます。

妻 …

妻 絶滅危惧種です。いつ9羽が8羽、7羽とお亡くなりになられるかもしれません。一日でも早く駆けつけて、野生のお姿を拝見させていただけますよう。

妻 上野に5羽いるんですって、知ってる？

妻 はい。

妻 これは、夫の夢？

妻 はい。

妻 ウガンダに行きたいって？

妻 いいえ、それは、私からのご提案でございまして。

妻 そうだと思った。たぶん、ね、ちがうと思う。

妻 え？

妻 あの人は、上野のハシビロコウと仲良しなの。

妻 はあ…

妻 ねえ、マシタさん、

（妻をみる）

妻 あなたの夢は何？

暗転

動物園。

ハシビロコウの前。

夫が来る。

夫

こっち、こっち、

夫を追って、妻、来る。

紹介するから。

（夫と並んで立つ）

うちの奥さん。

はじめまして。

（妻に）ハシちゃん。あっちにすわってるのがビロコ。仕切りのむこ

うにいろのはキミ。

見分けつくの？

もちろん。

へええ。

初心者には、ここに見分け方も書いてある。

：（看板を黙読、チラリと夫をみる）

ハシちゃん、は俺がつけたの。ニックネーム。

（ハシビロコウにお辞儀）いつも主人がお世話になっています。

ベンチがある。

て）座ろう

（ベンチに腰掛け、ポケットからゆで卵を出して剥く。妻に向かっ

（夫が卵をパクツとするのと同時に）はい。

（卵を詰まらせる）

（水筒のお茶を夫に飲ませる）

（おちついた）キミ今なんてった？

え？

妻 夫 妻 夫 妻 夫

妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫 妻 夫

(笑)

今思えば、とんでもないよ。
何？ とんでもないって。
いや、うん、とんでもない。
どうせ、そうでしょうよ。
お弁当、もつてきたんでしょ。
じゃーん。

あ！

どうした？

マズイ……

まだ、食っていないの？

トリのから揚げ。

マジ?

(うなずいて、そつとハシヤンを見る)

（も、ハシやんをみて）向こうで、な。（と立ちあがる）

うん（とほどいた荷物をもどして、立ちあがる）

ハシやん、じゃあ。

ごきげんよう（とお辞儀する）

ふたり、逃げるように（？）去る。

じつと見送るハシやん。

幕